

生き活き通信

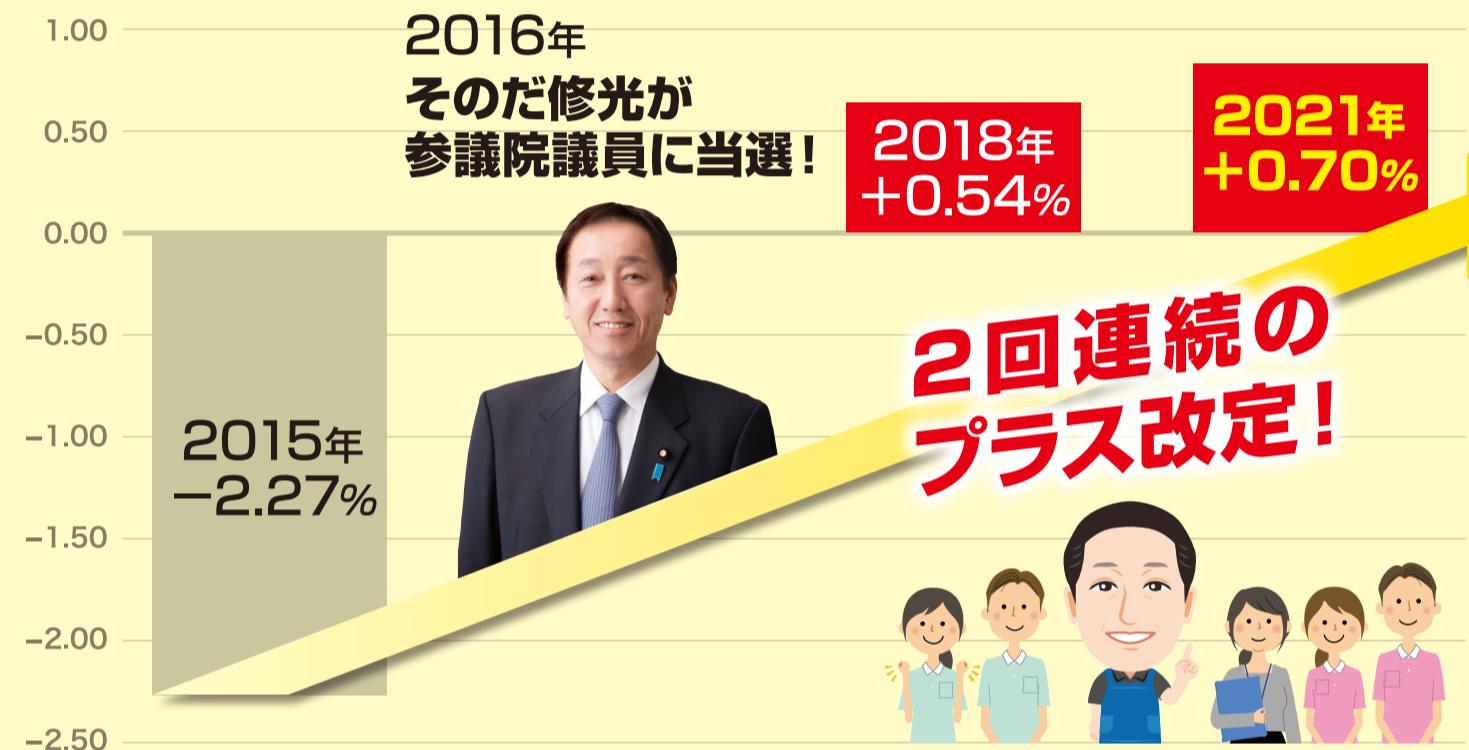
vol. 9
冬号

編集・発行 そのだ修光事務所 発行日 2021年1月1日 印刷 株式会社イースト朝日 〒891-0122 鹿児島市南栄3丁目30-7
鹿児島事務所/〒891-0143 鹿児島市和田2丁目39-1 TEL:099-260-1417 国会事務所/〒100-0014 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館607号室 TEL:03-6550-0607 FAX:03-6551-0607

新型コロナウイルス感染拡大により多大な影響を受けながら、懸命に働いていらっしゃる介護事業に従事されるすべての方に、心よりお見舞い申し上げます。

NEWS 2021年度 介護報酬改定 プラス +0.70% 給付費 784億円 に決定!

●介護報酬改定率の推移



人材不足が深刻な介護業界の人材確保や、厳しい経営状況に置かれた介護事業者への配慮をいたいた今回の改定内容は、全体改定率+0.70%(新型コロナ対応にかかる特例措置分+0.05%を含む)となっています。

各サービスへどのように配分されるかは調整中で、1月中には基準省令、解釈通知等が発出される予定です。

これからも介護が国民の皆様に責任を果たせるように、そのだ修光は政治の場から、頑張ってまいります！



●介護報酬改定についての詳細は、厚生労働省のHPをご参照ください。



11月18日 介護4団体（全国老人福祉施設協議会の平石朗会長、全国老人保健施設協会の東憲太郎会長、日本認知症グループホーム協会の河崎茂子会長、日本福祉用具供給協会の小野木孝二理事長）とともに、菅総理大臣に対し「介護報酬プラス改定」と「介護施設におけるPCR検査の充実」を直接要請しました。その後、田村厚生労働大臣を訪問し、同様に要請書を手交し、直接その要請を行いました。

菅総理大臣とともに、withコロナ時代の新しい日本を築いてまいります。

新年のごあいさつ 年頭にあたり謹んで新年のご挨拶を申し上げます。 そのだ修光に日頃より多大なるご支援をいただき、 厚く御礼を申し上げます。
まずは新型コロナウイルス対策のためにご尽力を いたしております最前線の医療・介護現場の皆様方に、心より感謝を申し上げます。また、我々国民の 多くが、感染拡大を抑制するために、感染症対策に 努め、静かな年末年始を過ごしました。そして、経済的なダメージとの兼ね合いに苦悶されている飲食店、旅行業、関連業界、地方経済を支えている皆様方におかれましては多大なるご苦労をされているだ ろうと案じております。
私たちは今、新型コロナウイルス感染症という未知の感染症に向き合いながら、ポストコロナ時代の 国民生活のあり方を模索しています。民主国家としての矜持を守りながら、国民一丸となって感染症対 策、新たな国民生活を築くべく、そのだ修光は国会 議員として新たな気持ちで向き合っていく所存であります。

昨年の国会において、そのだ修光は参議院厚生労 働委員長として重要法案成立に尽力いたしました。 菅義偉内閣発足後は自民党の厚生労働副会長、組織運動本部副本部長および広報本部報道局局長代理を 拝命いたしました。自民党が多くの国民の皆様から 支持をいただける国民党であり続けるために、 一丸となつて組織の結束に努めてまいります。

さて令和3年度は介護報酬改定の年です。この未 有のコロナ禍において、介護・福祉に関わるすべての 立場の方々にとって、依然として大変苦しい状況が 続いております。そのだ修光は「介護現場を守らなか くて日本の安心が守れるのか！」と粘り強く訴えた 結果、**コロナ対策の+0.05%を含め+0.70%のプラス改定となりました。**これもひとえに、応援してくださる皆様と仲間たちの熱い思いの賜物です。

日本の高齢社会はまだまだ続きます。人材不足や サービスの質の向上を進めるために、デジタル化社 会に向けて、介護や医療のスタートアップ企業が現 場を助けるサービスを開発できるよう応援します。持続可能な高齢成熟社会の実現、グリーン経済による方創生により、日本国民ならず、世界から一目置か れる日本を創つてまいりたいと思います。持続する地産地消インフラ作りを応援しています。皆様と一緒に力を合わせることが私の力の源 あります。喜びです。頑張りましょう。どうかよろしくお願い申し上げます。

そのだ修光

そのだ修光のあゆみ



第200回国会参議院役員等記念撮影(令和元年10月4日)



参議院本会議にて、
ハンセン病元患者家族補償法が
可決成立

令和2年度予算成立
地域医療介護総合確保基金
(介護分公費)
824億円確保

地域医療介護総合確保基金
(介護人材分公費)
124億円確保

参議院厚生労働委員長に就任



田村憲久 自民党新型コロナウイルス関連肺炎対策本部長(当時/現 厚生労働大臣)に全国老施協からの要望と介護現場へのさらなるご支援をお願いしました。
(令和2年3月18日)

介護施設/事業所に勤務する
すべての職員の皆様に
慰労金支給!

PCR検査の自
費負担かかり増
しに対する補助
も含みます!

令和2年度第2次補正予算成立
新型コロナウイルス
感染症交付金(介護分)が、
当初より大幅アップ!

当初は
1,500~
2,000億円
程度

**予算額
4,132
億円!**

参院本会議にて、
短時間労働者への厚生年金の
適用拡大を柱とする年金制度
改革関連法が可決成立

R2 3/31
参院本会議にて、
雇用保険等改正法案が可決成立

R2 6/5
参院本会議にて、社会福祉法、介護保険法などの改正案が可決成立

R2 6/12
第201回国会閉会

R2 6/17
第203回臨時国会開会

R2 10/26
自民党 厚生労働部会 副部会長
組織運動本部副本部長
広報本部報道局局長代理に就任

R2 12/15
R2 12/18
2021

令和2年度第3次補正予算閣議決定
新型コロナウイルス感染症
緊急包括支援交付金(介護分)として

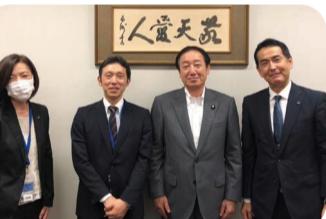
予算額786億円が
年明けの通常国会で審議されます。

令和3年介護報酬
改定率
+0.70%
給付費
784億円
で決着!



全国老人保健施設協会の東会長、平川副会長、三根副会長、折茂副会長、全国老人保健施設連盟の福嶋委員長をお連れして、菅義偉内閣総理大臣および加藤勝信内閣官房長官を表敬訪問。コロナ慰労金の御礼を申し上げるとともに、介護現場の窮状をお伝えし、介護報酬改定のプラス改定のお願いと、デジタル化の促進に向けた補助率の充実化をお願いいたしました。(令和2年10月9日)

声を届ける 介護・福祉現場の声をしっかり届けてまいります!



6月15日 芦花ホーム常勤医の石飛幸三先生とコロナ禍を経験した介護現場の今後について意見交換。

6月24日 全国老人福祉施設協議会の平石会長、全国老人保健施設協会の東会長、日本認知症グループホーム協会の河崎会長とともに菅義偉内閣官房長官(当時)を表敬訪問。

8月19日 東京都高齢者福祉協議会の皆さんより、東京都の介護状況と今後の報酬改定に向けてのご要望とご相談を承りました。

9月11日 介護報酬改定に向けて、平石会長はじめ全国老人福祉施設協議会の皆さんと、厚労省老健局長とで意見交換。

10月6日 日本在宅介護協会の皆さんに来られ、コロナ禍でかかる感染対策費、人件費などへの対策についてご要望を承りました。

11月30日 ケアマネ議連で、田村憲久厚生労働大臣に『ケアマネジメントの推進に関する決議』を申請。コロナ対策、ICT推進、ケアマネジメントの質の向上と事業所の経営安定化に向けた措置の三点を要望。

約1分で完了
LINEで簡単入会!

そのだ修光の応援の輪に加わってください!

そのだ修光後援会のご入会方法



① お手持ちのスマートフォンでQRコードを読み込みます



② 「開始する」をクリック!

③ 画面にそって基本情報を入力してください
●あなたの性別、年代、お住まいの住所(都道府県、市区町村)お勤めの事業所、種別、職種

④ 入力が終了したら、「送信」をクリックして完了!

送信

You Tube 参議院議員 そのだ修光 Official Channel



介護・福祉・子育てなどについての情報発信中!



そのだ修光プロフィール

昭和32年 鹿児島市に生まれる
昭和50年 鹿児島県立錦江湾高校卒業
昭和54年 日本大学法学部卒業
昭和62年 鹿児島県議会議員選挙(2期)
平成8年 第41回衆議院議員総選挙で鹿児島2区から
自民党公認で立候補して当選
平成13年 社会福祉法人旭生会理事長就任
平成18年 特別養護老人ホーム旭ヶ丘園施設長就任
平成28年 第24回参議院議員選挙で全国比例から
自民党公認で立候補
101,154票の重い負託を受け当選

●座右の銘 敬天愛人
●好きなもの スイカ・焼き芋(種子島産 安納芋)・サバ・メザシ
●好きな景色 錦江湾を臨む桜島
●趣味 読書(司馬遼太郎や五木寛之などの歴史小説)
●マイブーム 映画鑑賞(最近は「明日の記憶」)
●愛犬 しんのすけ(犬種はゴールデンレーベルラブラドール)

公益社団法人全国老人福祉施設協議会 常任理事兼顧問
社会福祉法人旭生会 会長
社会福祉法人旭生会 理事長(～平成29年6月末)
鹿児島市老人福祉施設協議会 会長(～平成29年3月末)
特別養護老人ホーム旭ヶ丘園 施設長(～平成28年7月25日)
児童発達支援事業所 子育ちサポートくっく 運営責任者(～平成28年7月25日)

党内
(現在)

厚生労働部会 副部会長(令和2年9月30日～)
組織運動本部 副本部長(令和2年9月30日～)
広報本部報道局 局長代理(令和2年9月30日～)

党内
(経歴)

参議院自民党政策審議会 副会長(国会対策担当)
(～令和元年9月)
自民党组织運動本部厚生労働部会 副委員長(～令和元年9月)
自民党中央政治学院 副院長(～令和元年9月)
自民党広報本部広報戦略局 次長(～平成30年9月)
自民党内閣第一部会 副部会長(～平成30年9月)
一億総活躍推進本部事務局 次長(～平成30年9月)